

令和2年度

赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り

令和2年6月30日

校長 柴田 佳世子



共に学ぶ喜び ～順調に学校生活を送っています～

学校が再開して一か月が経ちました。分散登校を経て全員そろっての登校、そして部活動再開と順調に学校生活がスタートしています。安心すると共に生徒の皆さんが、さわやかな笑顔で学校生活を送っていることをとても嬉しく思っています。また、健康観察やマスク着用など、保護者の皆様にも様々な面でご協力いただき、感謝しております。

登校時、正門で皆さんを出迎える際、元気に挨拶を交わしたり、友達と楽しそうに話したりしている姿が見られること。下校時には、満ち足りた表情で帰宅する皆さんに「さようなら、また明日！」と声をかけたり、一生懸命部活動に取り組んだ後の達成感ある姿が眩しいなと思える瞬間があったり、どれもこれもいつもの学校生活なら当たり前のことなのかもしれません。授業中は、今までのように班のスタイルで、意見を述べ合い、考えを広げたり深めたりすることは難しいですが、自分の考えをノートやプリントに書いて、お互いにそれを見合ったり、作製した作品等を掲示して鑑賞したりと、工夫しながらも、共に学ぶことが可能になっています。一緒に学ぶことができるのは、本当に幸せなことです。一人では気づかないことに、友達のおかげで気づき、視野が広がります。友達に教え、説明することで自分の理解も更に深まります。困った時に助けてくれる友達の存在や一緒に頑張っている仲間がいることは、どれだけありがたく、そして励みになることかしれません。

共に学ぶ喜びを、学校再開から一か月经った今改めて感じながら、学校生活を過ごしてくださいね。



あいさつ運動も再開！

生徒会本部役員の皆さんのあいさつ運動も再開しています。部長さんが協力してくれた日もあります。

さわやかな挨拶で一日のスタートをきれるのは幸せですね。マスクをしていても感じよく、笑顔でいてくれることが目の表情でよく伝わります。

☆ 星に願いを！ ☆



来週は、7月7日七夕です。様々なイベントが中止になっている状況ですが、自然や食べ物で季節を感じることはできます。夜空を眺めて、思いを馳せるのもいいし、そうめんを食べる（七夕の行事食はそうめんです。天の川に見立てているという説もあります）のもいいですね。

ちなみに、赤羽根中学校でも、裏山から切り出した笹に願いを書いて、七夕飾りを作っているクラスもあります。星に願いをかける！ 目指すことや目標を言葉にする良い機会にもなりますね。

みなさんの願いが叶いますように!!

丁寧・着実な 7組の活動より

校長室前の7組の皆さんの作品です。季節を感じさせてくれます。梅雨の季節も気持ちが明るくなりますね。



こちらは、7ファーム。いつも丁寧に手入れをしている7組の皆さん。作物の実りも充実しています。



トウモロコシ

ナス



ミニトマト

保護者の皆様へ



○清掃活動

現在、自分の机の消毒は各自で行っていますが、今後、段階的に清掃活動も再開する予定です。7月からは教室と廊下の掃き掃除、水道場の掃除を当番で実施します。

また、7月下旬以降、感染状況を確認しながら、通常清掃を行う予定でありますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

○部活動

すでにお知らせしたとおり、6月15日のミーティングを皮切りに、16日より段階的に部活動を再開しております。先週からは、朝練習も始まりました。教室とは違った仲間とともに目標をもち、夢中になって活動している様子がとても清々しいです。

また、6月19日付の文書にてお知らせしたとおり、7月12日以降、各部ごとに部活動懇談会を実施いたします。活動方針及び内容について、顧問より説明いたしますので、ご多用とは存じますが、ご参加いただきますようお願いいたします。コロナウイルス感染症拡大防止のために、ご来校の際は、保護者の皆様にも健康観察及びマスクの着用をお願いしておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、1年生については、明日より仮入部期間となっております。各部の活動内容や使用する道具など、一覧にして学活時に配付してありますので、ご覧になり、お子様とよくご相談していただき、入部についてお決めください。また、何かご心配な点などございましたら、学校へご連絡ください。